

無料オンラインイベント パワーエレクトロニクス2026

2026年1月 第4週 (19日～23日)
初日9:00～最終日18:00

◆ 基調講演

大阪大学大学院 工学研究科
電気電子情報通信工学専攻
システム・制御工学講座 パワーシステム領域
舟木 剛 教授

◆ セミナータイトル

脱炭素社会に向けたパワーエレクトロニクス
技術とシステム開発の最新動向

◆ アブストラクト

2050年カーボンニュートラルの実現に向け、あらゆる分野で脱炭素化が進められており、その中核技術としてパワーエレクトロニクスの役割が拡大している。扱う電力は低電圧から高電圧、小電流から大電流、直流、商用周波数交流、高周波交流まで多岐にわたる。本講演では、再生可能エネルギー、xEV、産業電動化などの応用分野におけるパワーエレクトロニクスの位置づけと、それぞれの要求に対応したシステムおよびコンポーネント技術の開発動向について概説する。



■ 共催企業

アンリツ株式会社/株式会社高砂製作所、菊水電子工業株式会社、クロマジャパン株式会社、テクトロニクス、日置電機株式会社、横河計測株式会社

■ お申し込み

QRコードよりお申し込みください。

参加申し込みはこちら

https://page.yrl.com/2325_co-host_crm.html



メーカー講演

アンリツ / 高砂製作所

■モビリティの電動化を加速する電源技術と計測技術の最前

本ウェビナーでは、大容量電力に対応した電源技術と高精度な電力計測技術を活用した製品と事例紹介、ならびに電力制御・計測・テストシステム構築という各グループ企業の専門技術を結集した、統合テストソリューションの展望についてご紹介いたします。



左から
株式会社高砂製作所 営業本部 本社営業部 部長 篠原 豊和 様
アンリツ株式会社 環境計測カンパニー 営業本部 丸谷 裕太 様
アンリツ株式会社 環境計測カンパニーソリューション
マーケティング部 三田村 和彦 様

菊水電子工業

■自動車電源システムの転換 (高電圧系統/48V系統共存) と、それに伴う車載電装品評価アプリケーションの提案

本ウェビナーでは高電圧系統と48V系電源システム転換に伴う電気評価トレンドの変化をキーコンポーネントの1つであるXin1 OBCを中心に解説し高電圧系統と低電圧系統の電源変動試験に関する国際規格動向についても解説します。



菊水電子工業株式会社 ソリューション推進部
市場企画課 課長代理 大山 勇司 様

クロマジャパン

■ Chromaが提案するパワーエレクトロニクス試験ソリューション

本ウェビナーでは具体的な適用事例を交えながら、試験時間の短縮と評価品質の向上を両立させるためのChromaの取り組みに加え、双方向電源をコアとしたEV用コンポーネント試験のほか最先端の試験要求に対応するためのソリューションをご紹介します。



クロマジャパン パワーエレクトロニクステスト
ソリューション事業部 営業部 伏屋 守 様

テクトロニクス

■パワエレエンジニア必見！パワー・インテグリティの重要性和最新の測定手法

本セミナーでは、最新の電源システムの動向から、パワー・インテグリティ測定の実例を通して最新測定手法や機器選定のポイントに触れます。
高信頼な電源設計に必要な知見の習得にお役立てください。

■SiC/GaN等の次世代パワーデバイス評価と最新測定ソリューション

本セミナーでは、パワーデバイスにおけるスイッチング・パラメータを測定・評価する手法であるダブル・パルス・テストの基本と従来手法における課題を整理し、より効率的で正確な評価を可能にする最新の測定ソリューションを紹介いたします。



テクトロニクス アプリケーション・エンジニア
池田一樹 様

日置電機

■「パワーアナライザの新常識」測定できない原因を解決し、正確な測定を行うためのパワーアナライザの新技術

「効率が100%を超えてしまう」「規格に沿った正確な測定ができていないのだろうか」「値がふらついてしまい安定しない」パワーアナライザを使っている、この様な困りごとはありませんか？困りごとの原因とそれを解決するためのパワーアナライザの新技術について解説します。



日置電機株式会社 プロダクト&マーケティング本部
プロダクトマネジメント部 井出 史俊 様

横河計測

■IEC規格に基づく電源高調波・フリッカ試験の実践と自動化

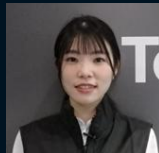
家電製品や無停電電源装置(UPS)など、商用電源に接続される機器は、IECやJIS規格により高調波電流、電圧変動、フリッカの限度値が定められており、これらの評価はCEマーキング取得にも不可欠です。
本講演では、IEC規格の概要とソフトウェアを用いた具体的な試験事例をご紹介します。



横河計測株式会社 脱炭素ビジネス本部
マーケティング部 商品企画課
坂上 高大 様

■パワエレの進化を支える計測技術と技術者支援の取り組み

電動化の進展に伴い、パワエレ技術の高度化とともに、計測技術への要求も複雑化しています。計測技術は、パワエレの進化を支える基盤であり、今も変わらず“ものづくり”の根幹にあります。
本講演では、お客様の測定ノウハウの習得を支援する技術資料や動画、実機を用いたセミナーなど、技術者支援の取り組みをご紹介します。



横河計測株式会社 カスタマーコミュニケーション本部
サービスビジネスセンター サービス企画課
中桐 桜璃 様

横河レンタ・リース

■パワエレ分野におけるレンタル市場動向と品揃え方針

電動化、再エネ普及、高効率化技術の進展により、パワーエレクトロニクス分野の開発・評価では高度かつ多様な計測ニーズが拡大しています。本セミナーでは市場動向を踏まえ横河レンタ・リースの品ぞろえ方針と商品ラインアップをご紹介します。さらに、計測器レンタルをご検討の皆さま向けにレンタルの基本、活用方法についてご説明いたします。



横河レンタ・リース株式会社
事業統括本部 MP事業本部 商品企画部
佐藤 悠樹 様

- 記載の会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。
- 記載事項は変更になる場合があります。

横河レンタ・リース株式会社

<https://www.yrl.com/>

©YOKOGAWA Rental & Lease Corporation 2025 All Rights Reserved

T&M 2512 874-01

お問い合わせ